

さりげなくて、ふわっと優しいイマドキのモテ男子さまへ
「十火 JUKKA」から、ホワイトデーにピッタリの
雲のようにふんわりした米菓子「鞠 mari」ギフトボックスで新登場。

1902年に大阪で創業した米菓製造販売とよす株式会社(代表取締役社長 助川勉)が、伝統の技術とチャレンジ精神を集結し、2009年にスタートした創作米菓子ブランド十火 JUKKA。

十火 JUKKA は、「伝統の昇華」「米の持つ可能性の追求」をテーマに、驚きの食感、極限の薄さなど、これまでの米菓にはなかった、完全にオリジナルな米菓子の世界を繰り広げます。モードな米菓を端正なパッケージでスタイリッシュに取り揃えてお届けしています。

● ホワイトデーにピッタリのギフトボックス「鞠 mari」

十火 JUKKA の上質かつカジュアルな米菓子「鞠 mari」。雪のような白さが特長のもち米「ヒメノモチ」を、舌で押すとつぶれるぐらいふんわりと焼き上げ、チーズやフルーツの素材そのものの味をパウダーにして包み込みました。

ゴルゴンゾーラチーズ、モッツアレラチーズ、抹茶、木苺と 4種類の味を、それぞれふんわり感の伝わるギフトボックスに入れて新登場。



鞠 mari ギフトボックス

内容量 35g 売価 各 540 円税込



ゴルゴンゾーラ



モッツアレラ



抹茶



木苺

柔らかく優しいくち溶けは女子の大好物！日頃、しなやかに働く仕事女子、ママとしてがんばる奥様、エレガントな女友達の口元をほころばせるホワイトデーのプレゼントにお使いください。

雲のように軽い鞠 mariには、泡のお酒がお似合いです。シャンパンよりも少しカジュアルなイタリアの発泡酒、プロセッコの瓶と一緒に贈るのもおしゃれ。

販売開始 2016年2月15日

取扱い店舗 十火 JUKKA 大丸札幌店・大丸梅田店・岩田屋本店・とよすオンラインショップ